

感染対策チェックリスト (オムツ交換場面)

<準備するもの>

物品内容	チェック	物品内容	チェック
手指消毒剤		交換用オムツ、パッド	
使い捨てプラスチック手袋 (ケア対象者1人あたり2双+予備)		トイレトペーパー	
使い捨てビニールエプロン (ケア対象者1人あたり1枚+予備)		陰部洗浄用ボトル(1人1ボトル)	
サージカルマスク(必要時)		清拭用使い捨てウエス又はおしりふき	
アイシールド又はフェイスシールド(必要時)		ゴミ袋	

No	内容	理由	チェック
1	利用者ごとの必要物品を準備したか	ケアの途中(汚染した手)で物品を準備することによる清潔なものへの汚染を防ぐ	
1'	(やむを得ず、オムツ交換カートを使用する場合) カート上は、汚染物と清潔なものが交差しないように配置したか	清潔なものへの汚染を防ぐ	
2	手指衛生を行ったか	自分の手指についている病原体から利用者を守る	
3	利用者に対し、今からオムツ交換をすることを説明したか	声かけにより安心感を与える	
4	環境整備を行ったか ①室温に留意(目安:22℃~26℃) ②周囲との仕切り(カーテン等)	①寒さ等の不快感をさける ②利用者の羞恥心への配慮とプライバシーを守る	
5	使用する物品のみを ①手の届く範囲 かつ ②利用者の視線に入らない場所に配置したか	①導線を短くして周囲への汚染を避ける ②利用者の羞恥心、不快感に配慮する	
6	防護具を正しい順番で着用したか ①手指衛生 →②エプロン →③マスク・アイシールド →④手袋(2重手袋はしない)	・利用者が持っている(かもしれない)病原体から自分を守る ・マスク・アイシールドは、下痢等、排泄物が目に入る恐れがある場合にする ・2重手袋は着脱時に汚染する可能性が高い	

No	内容	理由	チェック
7	オムツを外し、排泄物の状態や陰部の皮膚の状態を観察したか	胃腸炎や尿路感染症等の感染兆候や皮膚の炎症（褥瘡等）を知る	
8	尿道口→膣口→肛門の順で清拭（洗浄）したか	汚染が少ない尿道口から汚染が多い肛門の順とすることで、尿道口等への病原体の侵入により起こる逆行性感染（尿路感染症、膣炎等）を予防する	
9	臀部は、上臀部→下臀部→臀裂の順に清拭（洗浄）したか	肛門部周辺の細菌を広げない	
10	トイレットペーパーで押し拭きし、水分をよく拭き取ったか	<ul style="list-style-type: none"> ・細菌の繁殖を防ぐ ・皮膚の湿潤による褥瘡悪化を防ぐ ・傷つきやすい皮膚部分である 	
11	使用済みオムツの内側（汚染面）を中にして折り込んだか	汚染部位を内側にすることで、周囲への汚染を防ぐ	
12	使用済みオムツは取り外した後すぐにゴミ袋に入れたか（事前にビニール袋は口を広げて準備しておいたか）	周囲への汚染を防ぐ	
13	手袋を外し、手指衛生をした後に、新しい手袋を着用したか	汚染された手袋のまま触れることで、新しいオムツや利用者の身体への汚染を防ぐ	
14	新しいオムツの中央を身体を中心に合わせ、ギャザーを外側に立てて、肌に密着するようにテープをとめたか	正しい装着によりもれを防止して、衣服や周囲への汚染を防ぐ	
15	寝衣を整え、オムツ交換が終了したことを利用者へ伝えたか	<ul style="list-style-type: none"> ・寝衣や寝具のシワによる褥瘡を予防する ・利用者に安心感を与える 	
16	ケア後は、すぐに防護具を脱衣したか ①手袋 →②エプロン →③アイシールド・マスク	一番汚染している手袋から脱衣し、周囲の汚染を防ぐ	
17	手指衛生（原則、石けんと流水による手洗い）を行ったか	利用者の持っている（かもしれない）病原体から自分と環境を守る	